



日本個人心理学会 第5回 学術大会
プログラム・抄録集

大会テーマ | 今こそ、「愛のタスク」に向き合う

大会長 | 熊野 英一 (株式会社子育て支援 代表取締役 / 一般社団法人ピリパーズ 代表理事)

【第1日目】 2025年3月8日(土) 13:00～17:00

【第2日目】 2025年3月9日(日) 9:30～17:15

WEB SITE : <https://www.jsip-am.jp>

お問い合わせ先 : jsip.taikai@gmail.com

大会実行委員 : 石山 育朗 (國學院大學栃木短期大学名誉教授 / 人間関係と健康維持を学ぶエー・イカス代表)
児島 史篤 (株式会社児島教育研究所 / 『にっこりハウス』小規模保育所・児童発達支援・学童)
佐藤 文 (北杜市立小淵沢小学校)
鈴木 義也 (東洋学園大学 / しまうまカウンセリング)
野澤 (山) 麻美 (東京都公立学校スクールカウンセラー)
深沢 孝之 (山梨県立大学 / 心理臨床オフィス・ルーエ)

大会長あいさつ

第一次世界大戦に軍医として従軍したアドラー。

暴力で勝ち負けを決める競合的な社会から脱却し、利害が対立する者同士が共存できる、協調的な理想の社会を目指して個人心理学（アドラー心理学）の理論体系を構築したと言います。

今もなお、戦火の止むことなきこの地球で、私たちが理想の社会の実現に貢献できるとしたら、どこから何を始めれば良いのでしょうか？

「利害が相反する私とあなたは、どうやったら、仲良くできるのか？」

アドラー自身が、一番最初に立てたこの問いに、改めて私たち自身が向き合いたいと思い、大会のテーマを設定しました。

今こそ、自分の周囲にいる最も近い相手との課題 — 「愛のタスク」 — に向き合ってみようではありませんか。

自分自身と、親、兄弟、子ども、パートナー等との建設的な関係構築について、アドラー心理学の初学者から専門家まで、誰もが探究的で協調的な対話を通した学びと、実践に向けた勇気を体得できる、そんな学術大会を目指しています。

たくさんの方のご参加、並びに、一般演題や自主シンポジウムへのご登壇をお願い申し上げます。

日本個人心理学会第5回学術大会

大会長 熊野 英一



日 程

2025年3月8日(土) 13:00～17:00 研修会

13:00-17:00 研修会

17:15-18:15 アドラー・カフェ

2025年3月9日(日) 学術大会

9:30-11:45 研究発表、自主シンポジウム

12:00-13:30 総会 昼休

13:30-15:00 追悼企画「八巻先生を偲んで」

15:15-17:15 シンポジウム

【～愛のタスクに向き合う～ ペアレント・トレーニングの未来】

17:45- 懇親会

会 場

東洋学園大学 本郷キャンパス 参加受付は2Fです。

〒113-0033 東京都文京区本郷 1-26-3 [アクセス詳細 ▶P14](#)

電車の場合 |

- ・JR 総武線「水道橋」駅(東口)から徒歩7分
- ・都営三田線「水道橋」駅(A6出口)から徒歩3分
- ・東京メトロ丸ノ内線「本郷三丁目」駅(改札を出て左)徒歩4分
- ・都営大江戸線「本郷三丁目」駅(改札を出て右)徒歩6分
- ・東京メトロ丸ノ内線/南北線「後樂園」駅(1～3番出口)から徒歩7分

クローク

特に設けませんので、個人での管理をお願いいたします。

飲 食

- ・飲み物の自販機はあります。
- ・会場内で飲食はできます。
- ・こぼした食べ物やコーヒーなどの染みが絨毯についてしまった場合は
応分の清掃費を請求します。
- ・こぼれやすいカップでなくペットボトル形態の飲料をお勧めします。



演題、自主シンポジウム発表者の方へ

▶持込 PC について | 対応 OS : Windows10 以上が確実です。

Mac で発表される場合、万が一のトラブルに備え、USB メモリにファイルを入れておいてください。

▶発表取り消し |

不測の事態により欠席せざるを得ない場合には大会事務局へご連絡ください。

その他大会に関するお問い合わせについても大会事務局にお問い合わせください。

大会事務局メールアドレス : jsip.taikai@gmail.com

▶質疑 |

質疑での発言者は、必ず最初に所属と氏名を明らかにしてください。

▶演題発表 |

>>>1. 進行

演題発表の各セッションの進行は座長の方々にお願いしておりますので、その指示を遵守してください。

>>>2. 発表時間

演題

30分発表 : 発表 20分・質疑 10分

60分発表 : 発表 40分・質疑 20分

自主シンポジウム 120分

▶発表者・座長の打合せ | スムーズな進行と活発な討議のために事前の打ち合わせをお願いします。

座長の連絡先は事務局よりお知らせする予定です。

▶配布資料について | 配布資料がある場合は、必要部数を発表者で準備の程をお願いします。

配布する場合は、個人情報の保護に十分にご配慮ください。



研修会 2025年3月8日(土) 13:00 ~ 17:00

2F フェニックスホール

「アドラー心理学入門」

講師：永藤 かおる（有限会社ヒューマン・ギルド取締役研修部長／日本個人心理学会監事／公認心理師）

「今まで心理学とは無関係に生きてきたけれど、ネット記事で知ったアドラー心理学を学んでみたい」「本だけではイマイチ理解できなかったけれど、入門の講座なら受けてみたい」。

「大学等のアカデミックな世界ではない、一般向けアドラー心理学の入り口」であるヒューマン・ギルドでは、考える限りの敷居や垣根を取っ払い、誰もが引け目を感じたり臆したりすることなく、アドラー心理学の世界へと踏み出していけるような講座を1985年から開催し、間もなく40年を迎えます。受講者の方も10代から80代まで、職業も居住地も背景も本当にさまざまです。そこで行われている「ベーシック・コース」では、アドラー心理学の基礎について、理論の説明だけにとどまらず、日常生活での実践とリンクさせることがいかに重要かをお伝えしています。

アドラー心理学のキーワードである「共同体感覚」や「勇気づけ」、「相互尊敬・相互信頼」が自分の日常で発揮され始めたら、今よりもっと豊かな人生や対人関係が築ける。困難を乗り越えていける。そしてそれは、努力や猛勉強が必要なわけではなく、自分の認知や思考をほんの少し変えるだけで可能になる、ということを実感してくださった多くの方が、さらなるアドラー心理学の学びを深めています。

今回の「アドラー心理学入門」では、そのエッセンスを4時間でお伝えします。事前準備は不要です。ただ楽しみにご参加ください。



研修会 2025年3月8日(土) 13:00 ~ 17:00

3F 1301

「早期回想から読み解く、父の、母の物語」

講師：佐藤健陽（佐藤たけはるカウンセリングオフィス代表）

アドラー心理学の早期回想は、その人の生き方を象徴するライフスタイルの原型とも言えます。それはクライアントや自分自身の自己理解に有用です。このワークショップでは、早期回想の解説とデモセッションを前半で行い、後半は人生終盤を迎える方々の心理状況の解説に加え、親の生きた物語についてデモ&解説を行っていきます。実際に私が高齢者の物語を聞き取る際に使う質問項目を抜粋して行います。

※前半と後半で、各1回ずつのデモセッションを行います。当日、デモ希望者を募りますが、親の早期回想については、親御さんを実際に連れて来られるか、あるいはあらかじめ親の早期回想を聞き取ったもの(1つ以上)をお持ち頂ける方を募集します。デモ希望者が多数いる場合は抽選とさせていただきますが、いない時は事例解説を行います。なお、後半の親のLIVEデモは、前半デモと同じ方の親御さんでも別の方の親御さんでもどちらでも構いません。

【ワークショップの流れ】

<前半>

- ・早期回想とは何か
- ・早期回想 LIVE デモ&解説

<後半>

- ・人生終盤の生きる意味
- ・早期回想から読み解く親の物語 LIVE デモ&解説



研修会 2025年3月8日(土) 13:00～17:00

3F 1302

学校、そこに愛はあるのか？ ～共同体感覚の輪を広げ、愛を生む教育実践への挑戦～

講師：矢原 孝則（岡山県立岡山御津高等学校 教諭）
山口 麻美（東京都立学校スクールカウンセラー）

「アドラー心理学は本もたくさん出ていて聞いたことがあります。」

「本を読みましたが、よくわかりませんでした。」

「結局、どうやって教育現場で使うの？」

こんな声をこれまでたくさん聞いてきました。この声に明確かつ適切に返答する自信は私にはありません。やはり“心理学”という言葉に圧倒され、最後の最後で踏み出すことを躊躇される先生方をよく見てきました。

また、令和4年12月に「生徒指導提要」が改訂され、「させる」生徒指導から「支える」生徒指導に大きく転換しました。こうした大きな変化に驚きを隠せない先生方や戸惑っている先生方も多くいらっしゃいます。

このワークショップでは「生徒指導提要」を踏まえながら、アドラー心理学の最終目標である「共同体感覚」をボトムアップ型で育成していく取組みを紹介させていただきます。また、勤務校で行っている取組みや教員の共同体感覚を高める取組みなどを実際に体験する時間も設けております。ホッとした気持ちになっていただいて、自分への愛・同僚への愛・生徒への愛・家族への愛など多くの愛に気づき、ポカポカしてワークショップを終えたいと思っています。

さらに、教員の教育的視点からだけでなく、スクールカウンセラーからの心理的側面でもこれからの生徒対応を考える時間も設けています。ご参加くださる方はぜひご自分がされている生徒対応などを事前に振り返っておいていただけると幸いです。



研修会 2025年3月8日(土) 13:00 ~ 17:00

3F 1303

「困難を乗り越える勇気と勇気づけ」

講師：梶野真（一般社団法人 日本アドラー心理学協会代表・日本個人心理学会・国際担当）

皆様は「勇気」と聞いて何を思いますか？勇気とは、「失敗をするリスクをすすんで引き受けること」とアドラーは言っております。私たちは、人生においてさまざまな困難に遭遇します。その時、不安や心配で身動きが取れなくなることがあるでしょう。または、行動を起こした方がいいと頭では分かっているのに、躊躇をしてしまうこともあるでしょう。このワークショップでは、アドラー心理学では重要なキーワードである「勇気」と「勇気づけ」について、アドラーやアドレリアン達の言葉を紹介します。そして、レクチャー、ディスカッション、ワークを通して、困難を乗り越えるため、他者・自身の勇気を育てていきたいと思っております。



研修会 2025年3月8日(土) 13:00 ~ 17:00

3F 1304

「愛のタスク ～特に、パートナーシップについて深掘りしてみたら～」

講師：熊野英一（株式会社子育て支援 代表取締役 / 一般社団法人ピリパーズ 代表理事）

今大会のテーマは「今こそ、「愛のタスク」に向き合う」です。

大会長自らがファシリテーターを務める当ワークショップでは、「愛のタスク」の中でも特に「パートナーシップ」に着目します。

アドラーは「人生の意味の心理学」の中でこう言います。

結婚は2人の課題である。

もしもふたりの間に信頼関係がなければ何も成し遂げられないだろう。

アドラー心理学では、立場や年齢といった属性に基づく支配と従属の「タテの関係」ではなく、すべての人同士がフラットで民主的な「ヨコの関係」を築くことが、共同体感覚を維持した、建設的な対人関係のベースにある、という立場を採用します。

夫婦のパートナーシップのあり方は、10組あれば10通り。とは言え、双方が永続的に幸福を感じ続けている夫婦には、互いをリスペクトし合う相互尊敬と、無条件に信じあう相互信頼を維持しようとする覚悟があり、だからこそ長期にわたって様々なライフタスクに協調的に対処でき、その結果として幸せを感じている、という共通点があるでしょう。

一方では、こうした関係性を維持し、実践することに難しさを感じているカップルが多いのも事実です。共同体感覚を維持した、協調的なパートナーシップを維持することは、なぜ、そんなに難しいのでしょうか？

このワークショップでは、参加者がそれぞれのライフタスクを持ち寄ります。それらは、夫婦間の子育て方針の違い、仕事と家庭の両立に関する考え方の違い、性愛に対する積極性の違い、親族付き合い、自分自身の生き方や内面への向き合い方の違いなど、多岐にわたることでしょう。

守秘義務が徹底された安心・安全な場で、アドラー心理学の理論を土台にしながら、それぞれのライフタスクに向き合う勇気を得られることでしょう。



一般演題発表・自主シンポジウム

2025年3月9日(日) 9:30~11:45

教室 時間	2F フェニックスホール	3F 1301	3F 1302	3F 1303
9:30 10:00	<p>「アドレリアン・コミュニティ・アプローチの独自性としてのコンフリクト・マネジメントの意義——ナラティブ・メディエーションの観点から——」</p> <p>発表者: ○吉田光成 (専修大学大学院) 箕口雅博 (立教大学) 座長: 高杉葉子 (NPOカウンセリング教育サポートセンター/十文字学園女子大学)</p>	<p>「カウンセリングの過程で早期回想の変化をクライアントと確認し、共有することの意義」</p> <p>発表者: 深沢孝之 (心理臨床オフィス・ルーエ/山梨県立大学) 座長: 梶野 真 (一般社団法人日本アドラー心理学協会)</p>	<p>「病院臨床場面における勇気づけ」</p> <p>発表者: 富安哲也 (亀田総合病院臨床心理室) 座長: 佐藤 文 (北州市立小瀬沢小学校)</p>	<p>9:30-11:30 【自主シンポジウム】</p> <p>「アドラー心理学を活用した居場所づくり」</p> <p>野澤 (山口) 麻美 (東京都立学校スクールカウンセラー) 熊野英一 (株式会社子育て支援/一般社団法人ピリバーズ) 児島史篤 (株式会社児島教育研究所/『にっこりハウス』小規模保育所・児童発達支援・学童) 佐野友美 (株式会社なかよしプロジェクト/4Cup@コミュニティ主宰)</p>
10:05 10:30			<p>「母親に対する認識の変化についての研究」</p> <p>発表者: ○古川結菜 (目白大学大学院) 鈴木義也 (東洋学園大学) 座長: 佐藤 文 (北州市立小瀬沢小学校)</p>	
10:35 10:40 11:10 11:15 11:40 11:45		<p>「アドラー心理学における認知論の再検討: 私的論理と劣等性の認識を統合した認知モデルの生成」</p> <p>発表者: 浅井健史 (明治大学) 座長: 久保田将大 (児童発達支援センターアソエール)</p>	<p>「共同の課題には問題の外在化がよく似合う」</p> <p>発表者: 日山敦生 (緑システム研究所) 座長: 金井津美 (アドラー・コミュニケーション研究所 カンパイル)</p>	
			<p>「アドラー自身の夫婦関係がアドラー心理学理論に与えた影響についての一考察 (2)」</p> <p>発表者: 矢吹理恵 (東京都市大学) 座長: 井手敏郎 (一般社団法人日本グリーフ専門士協会)</p>	

総会 2025年3月9日(日) 12:00~

希望者には事前予約にて、無料でお弁当を手配いたします(昼食をとりながら総会を実施)
年に一度、会員が集まって学会の運営や方針について報告と審議を行う学会としての全体会議の場です。
会員限定なので会員以外の方は退出願います。

昼休み 2025年3月9日(土) 総会終了後~13:30

総会終了後に昼休みとなります。
当日、大学内の学食は営業していません。お弁当の販売はありません。
飲み物の自販機はあります。会場内で飲食はできます。
日曜日のため近辺は閉店している店が多いです。紙面によるランチマップは用意します。
こぼした食べ物やコーヒーなどの染みが絨毯についてしまった場合は応分の清掃費を請求します。
こぼれやすいカップでなくペットボトル形態の飲料をお勧めします。



追悼企画

2025年3月9日(日) 13:30~15:00

2F フェニックスホール

「八巻先生を偲んで」



2024年8月11日に、八巻秀先生が61歳でご逝去されました。

八巻秀先生(駒澤大学文学部心理学科教授 / SYプラクティス代表 / 公認心理師 / 臨床心理士)は、
当学会の設立・発展の中核的存在であり、
常任理事(研修委員長)として活躍されました。

また、アドラー心理学のほか、家族療法、
ブリーフセラピー、オープンダイアログなど
多岐にわたる専門領域で多くの功績をのこされました。

第5回大会では、八巻先生の生前のご功績を偲ぶ時間を設けます。

登壇者 : 久保田将大(児童発達支援センター アシタール)
鈴木義也(東洋学園大学 / しままカウンセリング)
司会 : 井手敏郎(一般社団法人日本グリーフ専門士協会)



シンポジウム 2025年3月9日(日) 15:15 ~ 17:15

2F フェニックスホール

【～愛のタスクに向き合う～ ペアレント・トレーニングの未来】

日本の子どもたちは、他国の子どもたちとくらべて、自尊感情 / 自己肯定感が低い傾向にあるという複数の研究結果があります。

勇気がくじかれた子どもたちを勇気づけ、自立した成人への道を自ら切り拓けるように、親や教師など周囲の大人は懸命に子どもたちに関わろうとします。

しかし、その関わり方を誤り、良かれと思つての大人の言動がむしろ子どもの勇気をくじくことにつながることも多いようです。

本大会のシンポジウムは【～愛のタスクに向き合う～ ペアレント・トレーニングの未来】と題し、勇気づきを減らし、勇気づけを増やす関わりを増やすことに貢献してきた、代表的なペアレント・トレーニング・プログラムにおいて、中心的な役割を担っているリーダー諸氏をパネリストに迎え、それぞれのプログラムの特徴や、これまでの取り組みについて語っていただきます。

また、ペアレント・トレーニングを必要としている、より多くの親が、効果的なプログラムに出会い、それぞれの愛のタスクへの建設的な向き合い方を実践できるようになるために、これから何をしていく必要があるのか？

その課題と対策について、参加者も交えて忌憚のない意見交換ができる、探求的なディスカッションの時間を設けたいと考えています。

様々なペアレント・トレーニング・プログラムの提供者、そうしたプログラムの受講に興味関心をお持ちの保護者、教員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、自治体関係者など、異なる立場の多くの方が集まり、シンポジウムをきっかけに相互に情報交換できる関係になるような、出会いの場になることも期待しています。

◆シンポジウム登壇予定者（順不同）：

「SMILE / 愛と勇気づけの親子関係セミナー」

三宅美絵子氏 (公認心理師 / SMILE リーダー / シニア・アドラー・カウンセラー / 笑顔の子育て教室 blue bird 代表)

「EOLECT / エオレクト アドラー心理学に基づく子育て学習プログラム」

長谷川理恵氏 (EOLECT 開発者 / 保健師 / 精神保健福祉士 / 心理療法士 (日本アドラー心理学会))

「ComPAS / コンパス 米国発 Positive Discipline の日本版アドラー式子育てプログラム」

吉田しのぶ氏 (Positive Discipline ペアレントエデュケーター / クラスルームエデュケーター / 子ども英会話 Mommy&Me 代表)

ロジャー涼子氏 (Positive Discipline ペアレントエデュケーター / クラスルームエデュケーター)

シンポジウム・ファシリテーター：熊野英一 (株式会社子育て支援 代表取締役 / 一般社団法人ピリパーズ 代表理事 / 日本個人心理学会 理事 / 第5回学術大会長)



アドラーカフェ

2025年3月8日(土) 17:15 ~ 18:15

2F フェニックスホール

学会初日の研修会終了後、フェニックス・ホールにて「アドラー・カフェ」を開催いたします。
かつて、アドラーがウィーンのカフェで対話的な場を設けていたように、私たちも、柔らかな雰囲気の中、
お好みのテーマのグループに参加し、自由なコミュニケーションを楽しみませんか？

研修会の講師や、学会理事、運営委員や、テーマを掲げたい会員が、テーブルマスターとして車座の小グループを作ります。各グループでは、対話の他にも、テーブルマスターの書籍販売や講座の案内があるかもしれません。アドラー心理学をより深く学び、アドラー心理学を通じた仲間をつくる、絶好の機会となるでしょう。

3月8日アドラー・カフェ テーブルマスターになる人は、会員・準会員 及び 研修会・シンポジウム登壇者。
及び、どちらか1日に参加申込みしている人。マスター立候補者は、書籍等の物販を可能とする。

アドラーカフェへの「参加」自体は、非会員も大歓迎。

懇親会

2025年3月9日(日) 17:45 ~

5F 東洋学園大学内食堂

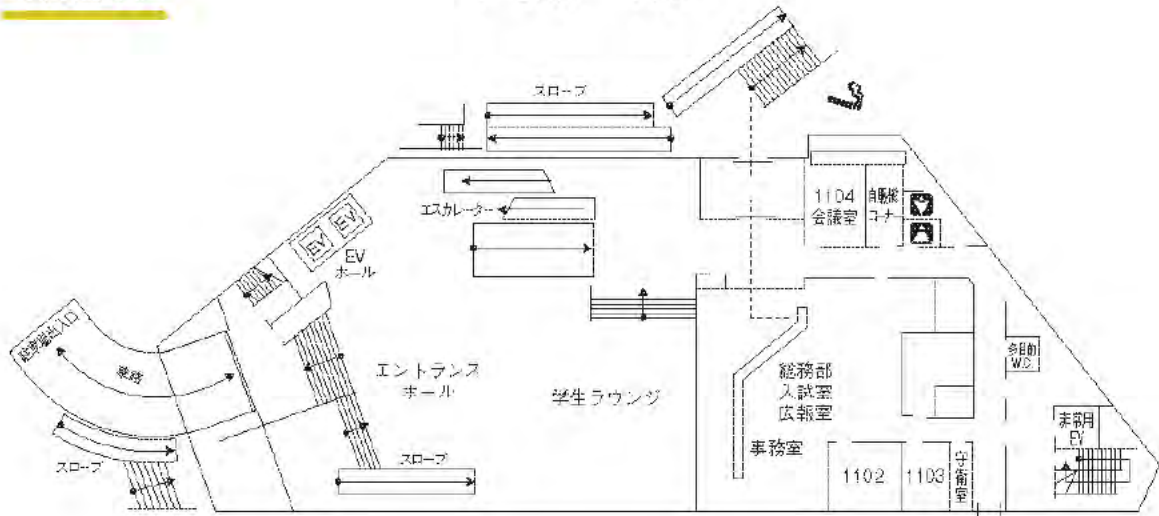
3月9日(日) 大会終了後の17:45頃から、東洋学園大学内食堂にて懇親会を開催します。
参加申込フォームの「オプション名」にチェックを入れてお申込ください。(大会参加申込と同時に
当日のご参加も歓迎します。

会費：学会員・非会員 4,000円 / 学生 3,000円

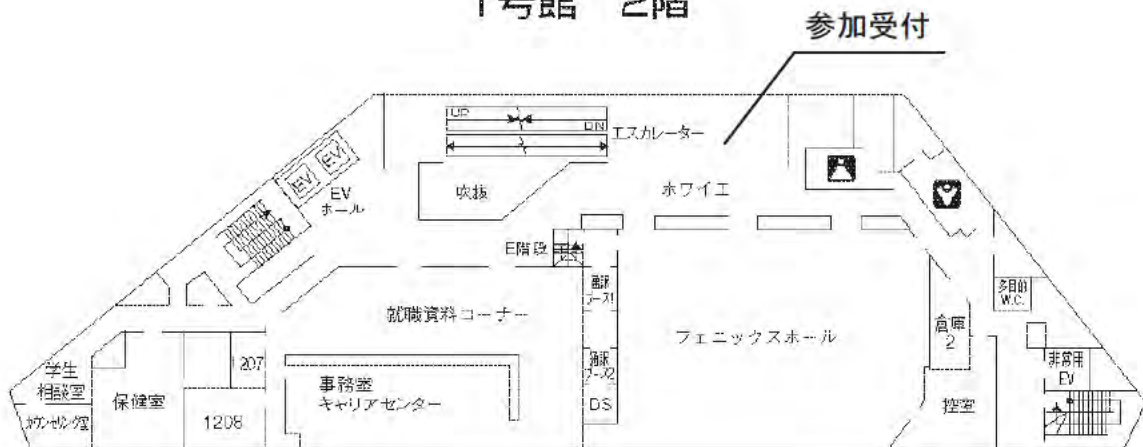


会場案内

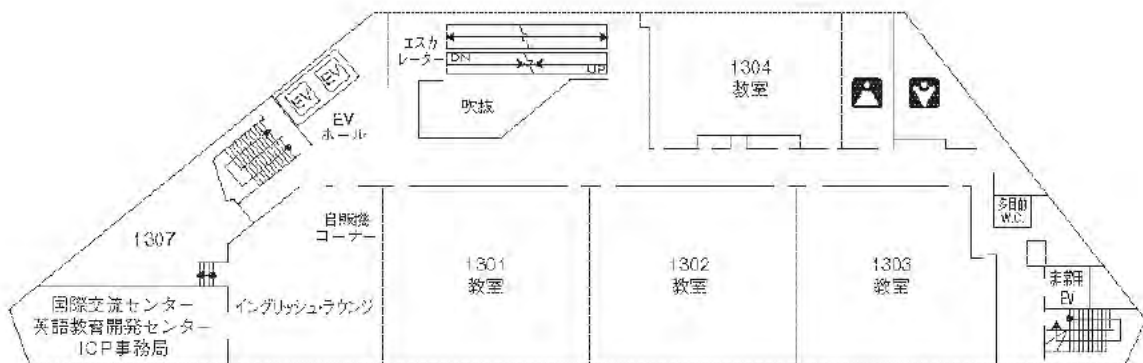
1号館 1階



1号館 2階



1号館 3階



会場へのアクセス 東洋学園大学 本郷キャンパス 〒113-0033 東京都文京区本郷 1-26-3

- | | | |
|-------------------------|-----------|--------|
| ① JR 総武線「水道橋」駅 | 東口から | 徒歩 7 分 |
| ② 都営三田線「水道橋」駅 | A6 出口から | 徒歩 3 分 |
| ③ 東京メトロ丸ノ内線「本郷三丁目」駅 | 改札を出て左 | 徒歩 4 分 |
| ④ 都営大江戸線「本郷三丁目」駅 | 改札を出て右 | 徒歩 6 分 |
| ⑤ 東京メトロ丸ノ内線 / 南北線「後楽園」駅 | 1～3 番出口から | 徒歩 7 分 |



本郷三丁目駅からは商店街を進んで左手
引用元 : <https://www.tyg.jp/access/index.html>

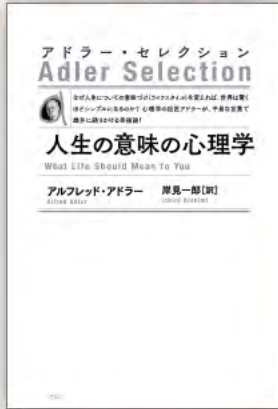


水道橋駅からはモザイク壁画が目印



アドラー・セレクション

岸見一郎 訳
四六判並製 192~300頁



人生の意味の心理学

定価 1,700円+税 ISBN978-4434296864

なぜ人生についての意味づけ(ライフスタイル)を変えれば、世界は驚くほどシンプルになるのか? 心理学の巨匠アドラーが、平易な言葉で雄弁に語りかける幸福論!
人生の意味は他者への関心と貢献、協力であることを、夢、早期回想、家族周囲の事例を通して明らかにし、さらに共同体感覚を育むための学校教育の重要性、犯罪の予防と犯罪者の更生、人類のためになされるべき結婚の意義について論じる!

個人心理学講義

定価 1,500円+税 ISBN978-4434309779

どうすれば共同体感覚に支えられた健全な優越性を追求することができるのか? ウィーンからニューヨークへと活動の拠点を移したアドラーが初めて英語で出版したアドラー心理学入門の決定版!

生きる意味を求めて

定価 1,700円+税 ISBN978-4434114304

優越性の追求を健全なものに導いてくれる生きることの意味とは何か? 他者との共生、他者への貢献にその答えを見出すアドラー晩年の円熟の著作!

人間知の心理学

定価 1,500円+税 ISBN978-4434289675

何をどう知れば自分や他者を「知る」ことになるのか? ウィーンでの公開講義をもとに成立し、後に英訳されてアメリカで好評を博したアドラーの代表作!

性格の心理学

定価 1,500円+税 ISBN978-4434137761

人の性格はどのように選択され、どうすれば改善することができるのか? 共同体との結びつきから性格を分析、その改善・発達の方角性を探るアドラー唯一の性格論!

人はなぜ神経症になるのか

定価 1,500円+税 ISBN978-4434275524

人はなぜ神経症になるのか、どうすれば神経症は治療できるのか? 豊富な症例の検討を通じて、神経症の根底にあるライフスタイルを明らかにする!

子どもの教育

定価 1,700円+税 ISBN978-4434278549

勇気をくじかれ失われた子どもの自信をどうすれば取り戻すことができるのか? 就学以前に身につけられた誤ったライフスタイルの改善を目指すアドラー育児・教育論の基本書!

教育困難な子どもたち

定価 1,500円+税 ISBN978-4434116506

子どもたちの自信を取り戻すために、親や教師に何ができるのか? アドラーが個人心理学を教育現場に導入することを目的として、ウィーン市教育研究所で行った連続講義、待望の邦訳!

子どものライフスタイル

定価 1,500円+税 ISBN978-4434291838

人生の課題から逃れようとする子どもをいかに勇気づけることができるのか? 活動の拠点を新天地アメリカへと移したアドラーがニューヨークで行った症例検討と公開カウンセリングの記録!

個人心理学の技術(1) — 伝記からライフスタイルを読み解く

定価 1,700円+税 ISBN978-4434157219

人はなぜ神経症になるのか、どうすれば神経症は改善できるのか? 強迫神経症のウィーン女性の伝記から症状の根底にあるライフスタイルを分析する!

個人心理学の技術(2) — 子どもたちの心理を読み解く

定価 2,000円+税 ISBN978-4434165153

アドラーが児童相談所において教師の前で行った症例検討と親と子どもとのカウンセリングの記録!

株式会社 **アルテ**

〒170-0013
東京都豊島区東池袋 2-26-8
BIG オフィスプラザ池袋 11F

TEL 03-6868-6812
FAX 03-6730-1379

WEB <http://www.arte-book.com>
E-mail arte@amber.plala.or.jp

株式会社
子育て支援
Childcare Support Inc.

アドラー心理学をベースに
「子育て」と「親育て」で
社会に貢献する



代表取締役
熊野 英一





親子の居場所づくり
一般社団法人ビリーバーズ



バーチャル
八巻 秀 記念館



yamakishuu.com

